

躍動

第8号

平成29年
11月30日発行
企画広報委員会編集

スポーツOB連合会 主催
第3回スポーツ講演会

テーマ 夢に挑んで

講師 長谷川 恒平 氏



TOHOKU GAKUIN UNIV.

スポレク

(躍動・本間良一前会長書)



ご挨拶

会長 高橋富士男（柔道部OB）

いまから2年前「会長に就任して」として本会報の巻頭に一筆啓上いたしました。そして、その後に本会報は隔年の発行とすることとし今回で第8号の発行となりました。発行に至っては常任理事会（企画広報委員会）のメンバーはもちろんのこと、曾根事務局長と東北プリントの庄子さんにもタッグを組んでいただき大変感謝でありました。

振り返ってみますと本会の前身である「TG春秋会」が誕生したのは昭和47年のことでもあります。いまから45年も前のことですが、当時は学生運動華やかしころで左翼学生による大学占拠や無謀な行動に大学当局が困っているときに立ちあがったのが体育会OBの有志でありました。それが春秋会の設立につながりましたが、その後、体育会OB会の連合体として活動するようになり、平成6年に「TGスポーツOB連合会」と改称し現在に至っております。

会長も大石栄一氏（陸上、柔道、水泳等々）、岡大門氏（サッカー）、江馬成夫氏（山岳）、本間良一氏（サッカー）、仲嶋一雄氏（ハンドボール）と錚々たる大先輩が務めてられました。

ここで頭を整理する意味でもこれまでの本会の主な事業等を列記してみます。

○勲功章の授与

昭和48年（1973）～顕著な戦績を残した学生、OBに対して勲功章を贈る、とし、その第1号は板橋三恵子さん（卓球部）が授与。現在498号まで授与。

○会名称の変更

平成6年（1994）～「TG春秋会」から「TGスポーツOB連合会」に改称。

○HPの開設

平成20年（2008）～体育会とリンクしたホームページを開設。

○会報「躍動」の発行

平成21年（2009）～第1号を発行。

○ゴルフ大会の開催

平成22年（2010）～第1回TGチーム対抗ゴルフ大会を開催。ゴルフ部OB会に協力を願っている。

○スポーツ講演会の開催

平成27年（2015）～第1回スポーツ講演会を開催。初回、2回目の講師をマーティン・キーナート氏にお願いし、第3回の今年度はレスリングオリンピック出場の長谷川恒平氏（青山学院大学職員）にお願いした。

○加盟届の再提出

平成25年（2013）～長年にわたり会費未納のOB会もあったことから、加盟とされていた46団体に再度の加盟届の提出を求めた。結果37団体からの加盟届出があり、現在は40団体の加盟団体数となっている。

とりわけ「会報（躍動）」の発行については本間良一会長時代でありましたが、なんとか各OB・OG団体の横の連携を強くしたいものだ、との思いから会報の発行を常任理事会に提言、実現することができました。呼称を今後の発展に期待し「躍動」とし本間会長に筆を握っていただきましたが、これからもさらに内容を充実させて、OB・OG各位はもとより現役諸君や保護者にも興味を持ってもらえるような会報にしたいものであります。

ちなみに躍動の第1号からバックナンバーとしてHPに掲載されております。時に目を通してもらい今後のご提案に繋げていただければ幸いです。

本会の財源は決して潤沢ではありませんが、スポーツ学生への応援団としてこれからも知恵を出しあい、会報、ゴルフ大会、スポーツ講演会に加わる事業を展開してまいりたいものであります。各位からの今後とものご提案とご支援をよろしくお願い申し上げます。

TGスポーツOB联合会主催 第2回スポーツ講演会 マーティ・キーナート氏 「T. E. A. M. ～チームワークの真の意味～」開催

平成28年10月13日、TGスポーツOB联合会主催による、第2回スポーツ講演会が東北学院大学土樋キャンパスの押川記念ホールで開催されました。

前回に続き、マーティ・キーナート氏を講師に迎え、体育会所属団体の各部長、監督、コーチ、そして現役学生を対象に開かれました。

高橋富士男会長による開会の挨拶に続き、松本宣郎学長から祝辞があり、続いてプロ野球球団「東北楽天ゴールデンイーグルス」でシニアアドバイザーを務める、マーティ・キーナート氏が登壇。講演のテーマ「T. E. A. M. ～チームワークの真の意味～」と題して講演を行いました。

前は、スポーツがいかに人生を豊かにするかと語りかけていましたが、今回はさらにチームワークがスポーツ界にとっていかに大切かということ、全米プロスポーツリーグのMLB、NHL、NFL、NBAとNPB（日本野球機構：12球団）との球団運営を対比させながら話されました。

また、講演テーマのT. E. A. M. の由来、一緒にひっばる、情熱、心構え、強い精神力のことばを引き合いに出し、指導者と選手の間には、尊敬の関係を造りだすことがとても大切だと締めくくり、最後に大友富雄理事長の閉会の挨拶をもって、盛況のうちに講演会は終了しました。



TGスポーツOB連合会主催 第3回スポーツ講演会 長谷川恒平氏「夢に挑んで」開催

平成29年10月12日、TGスポーツOB連合会主催による、第3回スポーツ講演会が東北学院大学土樋キャンパスの押川記念ホールで開催されました。

今回は、レスリング競技（グレコローマンスタイル）でロンドンオリンピック（2012年）出場、アジア大会連覇（2010、2014年）、全日本選手権5連覇の長谷川恒平氏（青山学院大学職員）を講師に迎え、「夢に挑んで」というテーマで1時間の講演をいただきました。

高橋富士男会長による開会の挨拶に続き、原田善教副学長から祝辞があり、続いて、現在は青山学院大学のレスリング部で指導者としても活躍する長谷川氏が登壇。ご自身のレスリング選手としての経歴を通じて、大学生が今何をすべきかということをお話いただきました。

部員数が少なかった高校時代には、練習方法の選定や体調管理の大事さ、学ぶことの大切さを学び、文武両道を貫きたいとして青山学院大学へ進学して大学日本一を目指したこと、さらに日本体育大学大学院に進学してオリンピックに挑戦し、ロンドンオリンピックへ出場したことなどをお話いただきました。

そして、成功の対義語は失敗ではない、大学4年間は驚くほど早く過ぎ去る、夢中になれることを見つける、という言葉で締めくくり、最後に大友富雄理事長の閉会の挨拶をもって、盛況のうちに講演会は終了しました。



ア メリカンフットボール部

体育会へ感謝

自分は昭和56年大学を卒業し今年で58歳になります。人生の中でわずか4年間でありましたが、今学生時代を振り返り本学体育会、そしてアメリカンフットボールを通じて多くの事を学びました。

社会生活において必要な、礼儀、決断力、忍耐力、集中力、闘争心、協調性、そして何より大事なチームワーク等々未熟ではありますが、その大切さを教えて頂きました。

他の競技もそうだと思いますが、アメリカンフットボールは社会生活の縮図で、それぞれ性格、体格、特技、タイプの異なる者がそれぞれのポジションでスペシャリストとなり、チームを組み、修練しチーム力を向上させ同じ目標に進んで行く事の大事さは同じと思います。オフェンス時には、ランプレーで一步一步安全に進む事をベースに、時には失敗もするがパスプレーでロングゲインを目指します。不運にも相手にインターセプトされた時にはディフェンスに回り、相手の攻撃を読み阻止し、そして自分のつぎのオフェンスに備えて耐えて戦います。正に人生そのものと考えます。

社会に出て36年になりますが、自分の人生もこの様な事の繰り返しであったように思え、その都度、アメリカンフットボールに置き換えて行動できたのも、大学で出会えプレー出来たおかげと感謝しております。

現在3百数十名のOB/OGを輩出しており皆同じ思いと考えております。

当部は近年は低迷しておりましたが、昨年は東北リーグ3位、今季は東北リーグ2位と部長先生はじめ監督、コーチングスタッフの努力もあり東北の雄を目指せるチームに成長してきておりますが、まだまだ部員不足は否めません。

また全体の体育会学生数も年々減少しております。しかし2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を機にアスリートへの憧れを持つ学生が増えてくると思います。我々OB/OGは体育会を経験する事の有意義さ、そして効果を多くの学生に伝えて、体育会への入会をふやしたいと思っております。

最後になりましたが、本学関係者並びにスポーツOB連合会の皆様には当部に際し日頃より応援頂き大変感謝致します。

体育会アメリカンフットボール部 OB/OG会 会長 高橋公晴 OB会の近況など (平成27年10月から現在まで)

各事業 (総会やゴルフ大会などのOB会の事業等)

- 2016 TGスポーツOB連合会ゴルフ大会
4チーム出場 杜の都GC
青山学院大学OB懇親会 相模原
北海学園大学OB懇親会 仙台
- 2017 THE HUDDLE BOWL OBチーム出場
富士通スタジアム川崎
TGスポーツOB連合会ゴルフ大会
4チーム出場 杜の都GC
青山学院大学OB懇親会 仙台
北海学園大学OB懇親会 札幌
- 2017 HALEO BOWL 仙台 元気フィールド
社会選抜VS学生選抜 出場 OB 4名

活躍のOB

Xリーグ エレコム神戸ファイニーズ WR 佐藤 穰

現役部員について

今年度の目標

- 目標 東北リーグ戦 優勝
- 2016 東北リーグ戦 3位
- 2017 グリーンボウル出場 ユアテックスタジアム
- 2017 東北リーグ戦 2位
- 2017 オール東北 表彰5名
- 2017 HALEO BOWL
社会選抜VS学生選抜出場 現役9名



空 手道部

TGスポーツ連合会 会報「躍動」第8号の発行おめでとうございます。

また日頃は空手道部OBOG会の活動に多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

私たち空手道部OBOG会にとって、平成27年は大きな変革の年となりました。

平成27年8月開催の通常総会において役員改選を行い、会長を始めとするすべての役員を改選し、比較的若い世代への役員への世代交代を致しました。

当時のOBOG会では、二つの大きな問題を抱えておりました。

第一の問題は、会員交流の場が少なかったという事です。

活動への関心がなくなり、特に世代間の繋がりが希薄となり、それに伴い活動をする為の資金である会費入金が少なくなっているという悪循環に陥ってっていました。

第二の問題は、OBOG会と現役学生とのコミュニケーションが極端に少なくなっていたという事です。

学生が抱えている問題点がOBOG会へ相談できず、さらに大きな問題となるケースがありました。その為卒業後のOBOG会への参加意識が薄く、活動に若手が不在となっております。

私たち新役員は、前記の大きな問題を解決する為、①会員交流の場を増やす②現役学生との連絡網を整備③活動の情報発信のチャンネルを増やす、という活動指針を掲げ、新たに「広報委員会」「会員交流委員会」「研究委員会」三つの委員会を立ち上げ、問題の提起、解決方法・方策の企画立案を行っております。

2年経過した現在もすべての問題解決には至っておらず、今後も継続して問題に取り組んでおりますが、大きな変革として、まず通常総会に伴って開催していた懇親会と併せて肩の力を抜いて参加いただけるような会合を企画し（新年会・忘年会）、少しずつではありますが参加される方は増加しております。また年一回発行していた会報を刷新し、それま

で通常総会の報告中心の内容であったものを情報発信としての機能を併せ持つものとして改良し、会員より高い評価を頂きました。今後も継続的に改善し更なる充実を図ります。更に平成29年4月にはホームページの開設に至り、若い世代への情報発信力を強化して広報を幅広く行っております。

現役学生とのコミュニケーションも、今までのOBOGと学生との上下関係だけではなく、通常総会への学生の参加、試合・遠征中及び稽古時の事故怪我への対応のマニュアル作成など、今までにない関わりを持ち現役学生との信頼関係の構築を図っております。

本年の通常総会を経て、ほとんどの役員が留任となりました。大きな役員改選から2年間の活動が信任されたと思っております。これからも、学生支援の最大の団体であるという事を踏まえ、更なる改善をしながら活動して参ります。

今後とも空手道部OBOG会を宜しくお願い申し上げます。

東北学院大学空手道部OBOG会



剣道部

東北学院大学体育会剣道部躍進へ

日頃より後援会活動にご協力、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。東北学院大学剣道部後援会会長を務めさせていただいております、斎藤です。

本後援会では、学生が部活動によりよい環境で稽古に励めるよう後援会会費より物品の援助や、月1度行われているOB稽古会に学生と稽古をするために積極的に参加させていただいております。稽古をつけていただく先輩方の多くは、現在でも活躍している、宮城県警察や宮城刑務所の先輩方、また他県の警察で全国大会へ出場されている先輩方で、学生にとって大変身になる稽古が行われております

後援会自体の活動としては、年一度の後援会総会が主で、その他、稽古会や大会の応援、懇親会が主な活動となっております。

本剣道部は、もう少しで設立100周年を迎えようとする大変歴史ある部であり、その歴史の中では、全日本学生剣道優勝大会で二度、3位という輝かしい成績を残しております。今年度開催された、第65回全日本学生剣道選手権大会、並びに第51回全日本女子学生剣道選手権大会においても12名の選手が出場し、上位入賞はかなわぬものの次につながる良い試合をしてまいりました。新1年生もスポーツ推薦の他にも多くの学生が入部し、在生だけでなく、新しい力も育ってきており、その指導を行っている曾根孝悦師範や新村浩志監督といった大変優秀な先生方が日々の稽古をつけてくださっております。

こういった環境の中で、全国大会での入賞、そして我々の悲願である全国制覇を成し遂げてくれるよう、後援会として今後も惜しめない応援、助力をしていきたいと思っております。

また、そのためには保護者の皆様のご理解、ご協力、そして東北学院大学体育会OB・OGの皆様方の応援が必要不可欠かと思っておりますので、今後とも今までと変わらない応援・ご協力のほど、どうぞよろしくをお願いいたします。

会長 斎藤 東志男

今春3月卒業生（新会員）の主な就職先

- ・ J Aにいがた南蒲 ・ J A全農福島
- ・ 株式会社Honeys
- ・ 伊藤忠エネクスホームライフ東北
- ・ 株式会社ジェイエスピー
- ・ 株式会社山一地所
- ・ 仙台ターミナルビル株式会社
- ・ 福島県警察 ・ 宮城県警察 ・ 岩手県警察
- ・ 福島刑務所 ・ 糸魚川消防署

OB会の近況など

(1) 各事業

- ・ 平成27年度東北学院大学剣道部後援会総会
(平成27年9月20日 ハーネル仙台)
- ・ 平成28年度東北学院大学剣道部後援会総会
(平成28年8月20日一軒居酒屋へそのを)

(2) 活躍のOB

■第28回宮城県剣道段別優勝大会

- ・ 澤田 裕和先輩 (七段の部優勝)
- ・ 伊藤 稔先輩 (五段の部優勝)

■第29回宮城県剣道段別優勝大会

- ・ 遠藤 稔正先輩 (七段の部優勝)
- ・ 澤田 裕和先輩 (七段の部準優勝)
- ・ 遠藤 卓也先輩 (六段の部優勝)
- ・ 金澤 賢司先輩 (六段の部準優勝)
- ・ 小沼 悠先輩 (五段の部優勝)
- ・ 星 達也先輩 (四段の部優勝)

■全日本都道府県対抗剣道優勝大会出場

- ・ 関内 弘樹先輩 (宮城県)
- ・ 黒木 翔平先輩 (宮城県)
- ・ 櫻井 勇輝先輩 (岩手県)
- ・ 渡部 玲先輩 (山形県)

■全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会出場

- ・ 五十嵐 裕子先輩

■第64回全日本剣道選手権大会出場

- ・ 川木 一也先輩 (山形県)

■第62回全日本東西対抗剣道大会出場

- ・ 遠藤 稔正先輩 ・ 川木 一也先輩

■第62回国体剣道大会出場

- ・ 遠藤 卓也先輩 ・ 遠藤 稔正先輩
- ・ 黒木 翔平先輩

■ポーランド剣道講習

- ・曾根 孝悦先輩

(3) 表彰関係

■教士合格

- ・五十嵐 裕子先輩 ・熊谷 敏明先輩
- ・澤田 裕和先輩 ・高橋 誠先輩
- ・盛島 明彦先輩 ・山川 良範先輩

■錬士合格

- ・遠藤 卓也先輩 ・大久保 孝司先輩
- ・金澤 賢司先輩 ・佐々木 裕先輩
- ・関内 弘樹先輩 ・高橋 静先輩

■七段昇段

- ・遠藤 稔正先輩 ・川木 一也先輩
- ・千葉 邦洋先輩

■六段昇段

- ・蛭名 寿喜先輩 ・大久保 孝氏先輩
- ・金澤 賢司先輩 ・志田 和謙先輩
- ・後藤 寛明先輩 ・佐々木 伸先輩
- ・高橋 静先輩 ・若松 実先輩

■瑞宝子綬章受賞

- ・里館 健彦先輩

■藍綬褒章受章

- ・菊池 孝典先輩

(4) 慶弔関係

- ・佐藤 淑子先輩

(平成7年度卒、平成28年10月25日逝去)

- ・佐藤 真先輩

(昭和52年卒、平成28年11月23日逝去)

- ・松尾 修一先輩

(昭和63年度卒、平成29年2月4日逝去)

現役部員について

(1) 今年度の目標

昨年は、東北での個人戦および団体戦共に男女とも優勝を果たし、全国大会でも入賞には届かなかったものの、着実に地力をつけてきている。師範・監督・コーチ陣と充実した指導者を得ると共に、選手勧誘による実力ある選手の獲得だけでなく、一般からの入部者の才能を引き出し、遠征等の強化を怠らず、長年の夢である全国大会上位入賞を目指す。

(2) 新入部員の紹介

- ・佐藤 亘 (小牛田農林高等学校)
- ・井上 悟瑠 (仙台育英学園高等学校)
- ・村上 高泉 (秋田商業高等学校)
- ・帷子 拓郎 (五所川原第一高等学校)
- ・黒澤 剛 (盛岡南高等学校)
- ・佐々木 一朗 (専大北上高等学校)
- ・前田 舞 (仙台育英学園高等学校)
- ・西川 実希 (福岡高等学校)

(3) 今年期待の選手

佐藤 亘 (1年)

新入生リーグ戦1位となり、団体戦への起用も期待される。



硬式野球部

今年3月に卒業したOB・OGの主な就職先

- ・東北学院大学職員 ・東京ガス
- ・杜の都信用金庫 ・ネットトヨタ仙台
- ・文化シャッター(株) ・佐川急便

OB会の近況など(平成27年10月から現在まで)

(1) 各事業

- 硬式野球部のOB会コンペ 平成28年11月6日
場所太白カントリークラブ
- OB会総会 平成28年11月26日
場所国際ホテル
- OB会ビアパーティ 予定 平成29年8月1日
- OB会コンペ 予定 平成29年11月5日
太白カントリークラブ
- OB会総会 予定 平成29年11月25日
国際ホテル

(2) 活躍のOB

- 岸 孝之 東北楽天ゴールデンイーグルス
- 伊藤佑介 福岡ソフトバンクフォークス
- 本田圭祐 埼玉西部ライオンズ

現役部員について

(1) 今年度の目標(競技成績や部全体の目標)

秋期リーグ戦優勝

(2) 新入部員の紹介

- 佐藤 一郎 花巻東高校 一塁手
- 若林 洸 松本第一高校 投手

(3) 今季期待の選手

- 大沼 優平 4年
主将としてチームを優勝に導く選手
- 鈴木遼太郎 4年
プロ注文のエース

東北学院大学硬式野球部OB会 伊藤昌俊

サイクリング部

サイクリング部の活動内容の変遷

サイクリングOB会会長の昭和50年卒の戸田祐二です。

1年おきに開催される我がサイクリングOB会総会は、昨年11月に女川の華夕美で開催。平成26年の総会が創部50周年記念の節目を迎え学校関係者を含め50名が集まりました。

昭和42年の初代から会員総数は230名を超えており、逝去者等除いて事務局で連絡先を把握出来ているのは約180名となっております。

さて、紆余曲折を経て続いてきたサイクリング部ですが、時代の変化でその活動内容も様変わりいたしました。平成前半まで恒例行事は、春と秋の合宿、同じく春秋の重装備の山岳サイク、夏季遠征は1週間のクラブランに前後のプライベートラン、また普段のトレーニングは昼休みの時間に合同ランニング等行い、体力保持に努めておりました。

自転車はツーリング用のランドナーのみでこれに前後にキャリアを装着したくさんの荷物を張ってそれぞれ旅に出たもので、創部より自転車旅を主に活動が行われてまいりました。今日の現役の活動は、ツールド〇〇や〇〇ヒルクライム等がメインとなり、合わせて自転車もロードバイクへと変わり、遠征は重要な行事とはなくなりました。ただ、部員数をみると本年度は28名を数え、部員が少なく存続危機を繰り返した時代があったことを考えると、今日の活動は今の学生達にとって関心ある内容ということです。

OB会と疎遠になっていた現役との関係も今年から良い方向へと変わってまいりました。これは、我々OB役員がこの変化を受け入れたのだと理解しております。

体育会としてのサイクリング部のあり方については、何十年も前から事あれば議論されてきましたが、まずOB会としては交流を切らさずに支援出来るところは支援し、卒業生はOB会へと迎え入れ、幅広い年代交えて親睦を図って参ります。

OB会の近況など（平成27年10月から現在まで）

（1）各事業

サイクリング部創立50周年記念総会

平成26年11月8日 秋保・華乃湯

平成28年度サイクリング部OB総会

平成28年11月5日 女川・華夕美

<https://sites.google.com/site/tgucalumni/home> ← こちらOB会のHPです。活動など掲載しております。

（2）活躍のOB（氏名・活躍の状況）

①木村慎吾 平成14年文学部卒（尺八製管師）

東北学院大学を卒業後、平成16年に東京藝術大学音楽学部邦楽科別科尺八専攻に入学。入学と同時に人間国宝・故山本邦山師に師事。第52期NHK邦楽技能者育成会修了。平成20年に実家である群馬県みなかみ町に戻り稼業である尺八工房箒山を伝統工芸士である父・木村箒山と経営。平成27年群馬県指定ふるさと伝統工芸品に指定。尺八製管師として九州から北海道まで様々な大会やフェスティバルに参加。国内及び海外の尺八演奏のトッププロから常に高い支持を得ている。



②奈良基（もと）平成17年経済学部卒（競輪選手）

卒業後、日本ロードレース界の第一人者、福島晋一選手率いるタイ合宿に参加。平成18年から4年間フランスのクラブチームに所属しアマチュアレースで実績を積む。平成22年、クムサン・ジンセン・アジア（国際自転車競技連合コンチネンタルチーム）に所属。同年、全日本選手権個人タイムトライアル2位。平成23年、トレンガヌ・プロ・アジア（同コンチネンタルチーム）に移籍。世界中のレースを転戦。



平成27年、日本競輪学校に入学。昨年7月、競輪選手としてデビュー、各レースで活躍中。

東北学院大学サイクリングOB会
事務局 相澤秀樹 H3卒

サッカー部

4月21日（金）開催のOB会の席上、次期のOB会長に武田均君が選任されました。

第47回青山学院との定期戦が8月10日～12日までの間、ゴルフ及びサッカーの交流が行なわれました。

昨年は開催の日程が噛み合わず中止となりました。今年は前々日から6名のOBが来仙し恒例となりました、大学サッカー部OB会後援会長峯岸ナイトが国分町「本家やま孝」において賑やかに開催されました。翌11日（金）は、当日仙台入りしたOBを含め8名が大学体育会OB連合会ゴルフコンペに合流し、悪天候にもめげず和やかな交流が出来ました。

又、翌12日（土）県の松島フットボール場にフィールドを移し、サッカーOB戦が行なわれ、両チーム共に大勢の選手が雨中戦を展開し、概ね楽しく過ごすことができました。

来年の東京での再会を約束し、3日間のスケジュールに終了の笛が吹かれました。感謝。

平成28年度 東北学院大学サッカー部OB会行事報告

4月28日（木）

大学サッカー部OB会総会・懇親会

於：一番町「ユーワン」18：00～

5月13日（金）

東北学院創立129周年記念式典

於：大学礼拝堂10：00～

6月27日（月）

スポーツOB連合会常任理事会

於：サテライト18：00～

7月25日（月）

〃

於：カプリチョウザ18：00～

6月26日（金）

〃

於：〃 13：30～

8月11日（月）

第7回TGチーム対抗ゴルフ大会

於：杜の都カントリークラブ7：30～

8月29日(月)
 スポーツOB連合会常任理事会
 於：カプリチョウザ18:00～:～

9月26日(月)
 ♪
 於：TGサテライト18:00～

10月13日(木)
 ♪ 第2回スポーツ講演会
 於：大学押川記念館6:30～
 ♪
 ♪ 講師を交えて懇親会
 於：カプリチョウザ18:00～

9月14日(月)
 スポーツOB連合会常任理事会
 於：サテライト18:00～

10月4日(火)
 第2回TG同窓会主催交流ゴルフコンペ
 於：仙台カントリー7:00～

1月17日(火)
 スポーツOB連合会常任理事会
 於：サテライト18:00～

1月24日(火)
 スポーツOB連合会理事会
 於：大学8号館会議室18:00～

2月9日(木)
 スポ連総会・勲功章授与式・懇親会
 於：仙台サンプラザ18:00～

2月15日(水)
 東北学院仙台同窓会総会・懇親会
 於：江陽グランドホテル17:00～

3月2日(木)
 東北学院創立131年祝会・講演会
 於：国際ホテル15:00～

平成29年度 東北学院大学サッカー部OB会行事報告

4月21日(金)
 大学サッカー部OB会総会・懇親会
 於：一番町「梟」18:30～

5月15日(月)
 東北学院創立131周年記念礼拝

於：大学礼拝堂

6月20日(火)
 スポーツOB連合会常任理事会
 於：カプリチョウザ18:30～

8月10日(木)
 対青山学院大学との後援会長ナイト
 於：本家「やま孝」18:00～

8月11日(金)
 対青山学院大学定期戦(ゴルフ・懇親会)
 於：杜の都CC

8月12日(土)
 対青山学院大学定期戦(サッカー交流会)
 於：松島サッカー場12:10～

9月25日(月)
 スポーツOB連合会常任理事会

10月3日(火)
 第4回TG同窓会主催交流GC
 於：仙台CC



昭和47年 対青山学院定期戦 於 多賀城笠神グランドにて

柔道部

卒業生（新会員）の主な就職先

平成28年

- ・宮城県警・福島県警・宮城刑務所・(株)小野建

平成29年

- ・山形県警・陸上自衛隊・(株)一条工務店
- ・(株)コメリ

OB会の近況など（昨年10月から現在まで）

(1) 各事業

平成28年

- ・総会 28年6月11日～ホテル白萩
- ・オールTG柔道交流会～ホテル白萩
(総会のあとに来賓、OB、指導陣、部員、後援会等での合同交流会)
- ・部誌「南六会報」第37号発行
(平成28年10月1日)

平成29年

- ・総会 29年6月10日～ホテル白萩
- ・オールTG柔道交流会～ホテル白萩
- ・部誌「南六会報」第38号発行
(平成29年10月1日)

(2) OB会長の交代

平成29年度総会において会長の交代があった。
遠藤浩会長（昭和38年卒）が会長任期の5年を終え、新会長に立谷一郎氏（昭和55年卒。相馬市在住・自営業）が就いた。

（本会規約で「会長は5年一期」とし再任は認めていない。）

(4) 訃報

今野隆吉殿（昭和37年卒・元宮城県議）
逝去 平成29年7月31日

(5) 創部100周年記念祝賀実行委員会の設置

平成28年度総会において創部100周年の祝賀実行委員会を立ち上げた。

（創部1919年・100周年⇒2019年）

現役部員について

(1) 平成29年の目標

東北学生柔道優勝大会、東北学生柔道体重別

団体優勝大会の優勝

東北学生体重別選手権大会の全階級入賞

(2) 新入部員の紹介

平成28年入学（スポーツ推薦）

- ・手塚健太郎（田村高）・渋川拓磨（青森北高）
- ・渡辺駿（柴田高）・門脇宗宜（鶴岡工業高）
- ・阿部凌（東北高）

平成29年入学（スポーツ推薦）

- ・今野晃太郎（東北高）・鈴木純輝（柴田高）
- ・小野優樹（秋田西高）・田原俊希（日大山形高）
- ・高橋佑季（光南）

(3) 今年活躍の選手

- ・川崎滉喜（4年・東海大四高）

大学1年から東北学生体重別選手権4連覇の快挙（1年時81kg級、2年～4年90kg級）。

- ・荒 諒太（4年・田村高）

川崎とともに大学生で全日本選手権大会東北予選会出場、東北東西対抗大会で優秀選手賞

(4) 平成30年卒業生の就職内定先

（平成29年10月現在）

- ・宮城県警（3名）・警視庁・仙建工業(株)
- ・(株)ニトリ・総合警備保障(株)等。

東北学生柔道連盟人事

平成30年度人事

会 長 高橋富士男（昭和45年卒・師範）

副理事長 阿部 文智（平成9年卒・監督）

（事務局長兼務）

OB（OG）会名称 南六会（柔道部OB会）

記者者 高橋 富士男



準 硬式野球部

今春3月卒業生（新会員）の主な就職先

(株)仙台銀行 ・(株)シマ商会 ・ディップ(株)
・三菱電機住環境システムズ(株)

OB会の近況（昨年10月から現在まで）

(1) 各事業

10月29日

部と共催で少年野球教室

(多賀城市笠神グラウンド)

11月26日

OB会総会、卒業予定者のOB会入会式

(パレス平安)

3月20日

春合宿援助、OB会員からの講話

(多賀城市：小野屋ホテル)

7月20日 OB会新聞発行(第38号)

7月30日 有志によるゴルフコンペ

8月19日 親睦会(藤崎ビアガーデン)

8月20日

清瀬杯第49回全日本選抜大会出場援助金

(2) 活躍のOB

高橋拳嗣氏(H26年卒：宮城第一信用金庫勤務)が第71回河北旗争奪県下職場対抗軟式野球大会に出場。決勝戦の先発を任されたが、時折激しい雨が降る中の試合で本来の持ち味を発揮できずに三菱マテリアルに敗れた。

(3) 表彰関係

高橋拓裕氏(H29年卒)が平成28年度宮城県野球団体協議会から東北地区大学準硬式野球連盟の部で優秀選手として表彰を受けた。

(4) 慶弔関係

平成28年11月9日 青柳 清一(昭和31年卒)

平成28年10月30日 添田 等(昭和33年卒)

平成29年1月31日 木名瀬敏彦

(初代体育会幹事長：昭和28年卒)

平成29年2月8日 古谷 文行(昭和33年卒)

現役部員について

(1) 今年度の目標(競技成績や部全体の目標)

- ・春季仙台リーグ戦準優勝(優勝：青森大学)
- ・清瀬杯第49回全日本大学選抜大会へ出場

(9月4日～ 場所：大阪府)

優勝に向け練習中

(2) 新入部員の紹介

- ・八楯晃貴(東陵) 投手
- ・齋藤 渉(利府) 捕手
- ・星 響(塩釜) 内野手
- ・阿部 匠(東陵) 内野手
- ・佐藤 陸(仙台商) 内野手
- ・小野佑希(青森商) 内野手
- ・阿部太一(相馬) 内野手
- ・松尾玲於(大崎中央) 内野手
- ・西野純平(仙台) 内野手
- ・木村優太(相馬) 内野手
- ・佐藤健太(柴田) 内野手
- ・菊地達朗(仙台商) 外野手
- ・東海林竜(大曲) 外野手
- ・吉野精隼(東陵) 外野手
- ・小島隆佑(仙台南) 外野手
- ・長内愛佳(仙台商) マネージャー

(3) 今年期待の選手

- ・1年 吉野精隼

春季リーグ戦で1年生ながら6割超の打率を残し首位打者、ベストナインを受賞した。俊足で守備範囲も広く春季リーグ戦準優勝の立役者だった。秋季リーグ戦でも首位打者を狙い、リーグ戦優勝へ導いてほしい。

スキー部

今春3月卒業生の主な就職先

- ・損保ジャパン興亜(株)山形支店
- ・山形きらやか銀行

OB会の近況など(昨年10月から現在まで)

(1) 各事業

- ・総会および現役(新入生)歓迎会
(2017年6月24日 VINO)
- ・第8回TG・チーム対抗ゴルフ参加
(2017年8月11日 杜の都ゴルフ倶楽部)

(2) 活躍のOB

- 一条工務店宮城
代表取締役 峯岸 良造
(TG同窓会・仙台同窓会会長)

現役部員について

(1) 今年度の目標

昨年度のインカレズ2部復帰を果たし、今年度は、2部での参加種目全種目での得点を目指し総合5位以内を達成したい。

(2) 新入部員紹介

- 高橋 諒介
岩手県盛岡中央高出身
共生社会経済学科 アルペン種目

(3) 今年期待の選手

- 高橋 雅人(経済2年)
昨年度3部でGS優勝、S(スラローム)準優勝の実績を持つ、本部のエース

その他

前回のインカレで入賞を逃し、3部に落ちたが、今回は3部で準優勝し、2部に1年で復帰した。

東北学院大学体育会スキー部OB会 松本 宏一

スキューバダイビング部

新任の挨拶

東北学院大学体育会スキューバダイビング部

OB会長 菊地常義(昭和56年 経経卒)

スキューバダイビング部を創設した、初代主将の畠山先輩(現監督)の後を受け、次の主将を務めました。そしてこの度、徳増顧問、畠山監督からの推挙を得て、武田幸雄君の後を受け、還暦を迎えるこの年に、スキューバダイビング部OB会長の任を拝命いたしました。

浅学非才ではありますが、OB会員相互の協力のもと学生の応援に臨む所存でおります、皆様方のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

さて36年前に卒業し、サラリーマンとなり全国を飛び回り、スキューバダイビングとは疎遠になっておりました。しかしながら6年前に一念発起し30年ぶりにスキューバダイビングを再開し、今では年1回のパラオと年3回の沖縄を中心に、毎年50ダイブ程スキューバダイビングに励んでおります。

私の現役時代では考えられない程、スキューバダイビングの世界は変わりました。特にダイバーを取り巻く環境変化には、驚きを禁じ得ません。今はダイビング中にもコンピューターを利用する時代です。しかし変わらない物もあります。それが仲間と過ごす「部活」ではないでしょうか。社会に出てから「部活」の経験は大いに役立ちました。特に初代主将畠山先輩が言っておられた「部活は社会の縮図」との言葉が、新人サラリーマンとなった自分には良く理解できました。OBとして、このような「語りかけ」を学生に送って行けたら幸いと考えます。

現役部員について

1. 今年度の目標

目標は大きく3つあります、1つ目は、安全を心掛けダイビングに取り組む

ことです。最近の活動では、特に大きな事故等が無いので、今年1年も無事故で安全にダイビング活動を終えるように取り組みます。2つ目は、3つの合宿を事故なく成功させることです。学年の人数比

が異なり、3・4年生のほうが少ないので、上級生が責任を持って下級生を指導し、ダイビング合宿を成功させます。3つ目は、部活全体の質を高めることです。ダイビングの面では、今まで学んできたスキルの向上はもちろんのこと、更に上のランクのライセンス取得を目指し、ダイバーとして経験を積むことを目指します。部活動の面では、各学年が一部員として責任や自覚を持ち、部活に取り組みます。

2. 新入部員の紹介

藤村峻成 仙台東高校（水泳部自由形）、小学校から水泳を習っており、培ってきた経験を生かして今大会でも優秀な成績を収めることが期待できる。

3. 今年期待の選手

3学年 齋藤雄太 昨年、全日本フリッパー選手権大会年齢別50mフリッパーで、第3位という成績をおさめた。今年の大会でも、頑張ってもらいたい。

4. 今年3月に卒業したOB・OGの主な就職先

- ・株式会社明伸通信
- ・株式会社大京穴吹不動産
- ・株式会社マイナビ
- ・株式会社テクノプロ



- ・株式会社NTT東日本
- ・塩釜市立浦戸小学校
- ・損保ジャパン日本興亜
- ・ホシザキ東北株式会社
- ・千葉県警察
- ・岡三にいがた証券株式会社

5. 年間活動について

- 4月 新入生勧誘・体験ダイビング・花見
- 5月 学科講習・プール清掃（プール開き）
・新入生歓迎コンパ
- 6月 学科講習・プール講習
- 7月 由良合宿
- 8月 塚浜合宿・沖縄合宿
- 9月 TGU杯（プール棟）
- 10月 学際・関東学生連盟フリッパー競技大会
- 11月 スポーツ大会
- 12月 納会・クリスマスダイブ
・全日本スポーツダイビング選手権大会
- 1月 学科講習（泉キャンパス）
- 2月 海外合宿
- 3月 卒業（追い出しコンパ）



卓球部

二人の「卓球人」

卓球部 元OB会長 伊藤哲夫
レジャーやスポーツの環境に恵まれなかった戦後でしたが私共は卓球に打ち込んでいました。私は昭和31年度の卒業生ですが少し古いエピソードを紹介します。当時、学院大には旧制二高で名物校長といわれ卓球も名手の萩庭三寿先生という古老がクリスチャンが縁で教だんに立たれておられました。このかたは、かつてヨーロッパから卓球を日本に移入したお一人で、自身の腕前も神宮大会（今の国民体育大会）を制した程でありました。古武士然としておられ、全てにきびしく、私共の練習に目を止め、お気に召さぬと「キミたち卓球は術かネ、それとも道かネ!!」とよくカミナリを落とされました。私共は技術を求めていたので、これには即答できませんでした。あれから半世紀がたちましたが、このような問答を耳にしたことはありません。勝利至上主義の風潮の現代にあってこの問いかけは、けだし名言でありましょう。

次は開設以来、55年を迎える「菊田杯」の菊田善三先生です。先生は昭和22年の創部以来の卓球部長ですが、大会名に自分の名はその任にあらずと辞退されました。しかし、これは誰かが引き受けなければならないと考え直してくださいました。以来、一度の中断もないのは、会場となる大学側の協力をはじめOB会、そして現役の尽力であり私共の誇りでもあります。先生は90歳で他界されましたがラケットを手にしたことはありませんでした。卓球は疲れるなあ、とよく励ましてくれました

が、授業には出ないと付け加えられました。私共は汗ばんだユニホーム姿で先生の授業は休まずに出席し教室の最前列でウト、ウトとしていました。そしてテストの答案用紙には「Pの字と、ラケットの絵」を忘れずに書き加えました。これは先輩から引き継いだ裏ワザでした。先生は私共の卓球の、よき理解者でありました。

今春3月卒業生の主な就職先

- ・日本生命
- ・アマタケ(株)

OB会の近況など（昨年10月から現在まで）

(1) 各事業

- ・OB会総会
(平成29年6月10日 アークホテル)
- ・第55回菊田杯争奪卓球大会
(平成29年9月17・18日 泉キャンパス体育館)

(2) 活躍のOB

- 伊藤 哲夫
第30回全国ラージボール卓球大会
男子ダブルス160・第3位（於 和歌山県）

現役部員について

(1) 今年度の目標

インカレ出場

(2) 新入部員紹介

- ・川合 優大（専修大北上）
- ・後藤 文哉（古川学園）
- ・橋本 卓実（青森商業）
- ・船橋はづき（青森商業）
- ・浪内 生乃（東奥学園）

(3) 今年期待の選手

- ・川合 優大（1年）
東北学生選手権・ベスト8



軟式野球部

今春3月卒業生の主な就職先

- ・七十七銀行
- ・大塚商会
- ・マイナビ
- ・ニューリース

OB会の近況など（昨年10月から現在まで）

- (1) 各事業
 - ・OB会総会
(平成29年2月25日 ホテル法華クラブ)

現役部員について

- (1) 今年度の目標
 - ・全国大会・東日本大会出場
- (2) 新入部員紹介
 - ・高橋賢太郎（石巻商業・外野手）
 - ・小松 平和（仙台育英・1塁手）
- (3) 今年期待の選手
 - ・橋元 秀悟（3年）
投手として130kmの速球とキレのよい変化球
で全日本代表候補

東北学院大学体育会軟式野球部OB会 鈴木 勝博

ハンドボール部

今年3月に卒業したOB・OGの主な就職先

- ・いわて生活協同組合 ・シバタインテック
- ・仙台銘板 ・日本郵便

OB会の近況など

- (1) 各事業
 - ・千田文彦氏旭日雙光章叙勲を祝う会
(28年1月23日 場所：仙台国際ホテル)
 - ・第13回TGジュニアカップ
(28年2月13日・14日 場所：泉キャンパス体育館)
優勝 高砂中学校
準優勝 成田中学校
第3位 五橋中学校
 - ・現役支援として試合球10個およびキャリア
ケースを寄贈
(28年4月30日 場所：ホテル仙台サンプラザ)
 - ・第9回宮城県ハンドボールマスターズ選手権
(28年6月27日 場所：塩釜ガス体育館)
 - ・第14回東北ハンドボールマスターズ大会
(28年11月26日・27日 場所：大崎市田尻体育館)
 - ・第14回TGジュニアカップ
(29年2月4日・5日 場所：泉キャンパス体育館)
優勝 高砂中学校
準優勝 中田中学校
第3位 田尻中学校
 - ・現役支援としてゴールネットおよびキャッチ
ネットを寄贈
(29年2月4日 場所：泉キャンパス体育館)
 - ・第11回宮城県ハンドボールマスターズ選手権
(29年6月24日 場所：大崎市田尻体育館)
- (2) 表彰関係
 - 千田文彦（S41年卒 宮城県体育協会副会長・
東北学生ハンドボール連盟理事長などを歴任）
27年秋の叙勲で旭日雙光章を受章

現役部員について

- (1) 今年度の目標
 - 東北学生ハンドボールリーグ1部昇格

(2) 新入部員の紹介

渡邊健治（仙台育英：ゴールキーパー）

樽川翔吾（帝京安積：ポスト）

村上達也（盛岡南：センター）

荒川智顕（塩釜：センター）

佐々木輝（塩釜：サイド）

安達基桐（山形中央：ゴールキーパー）

保坂倭（仙台：サイド）

玉田修士（仙台南：センター）

(3) 今年の期待選手

千葉寛史（2年）

東北学生ハンドボールリーグ（春季2部）の得点王を獲得

大学に入り筋トレに目覚め、体幹・体力アップに日々進化中の小柄なサウスポーです！

OB会名称 ハンドボール部OB会
 記載者（監督 阿部 修）

ボート部

『OB・OG会として』

仙台艇友会 会長 伊藤清彦

体育会ボート部は、創部50年を経過し、ボート部創設時のメンバーを中心にOB・OG会として仙台艇友会を発足し、現役部員のサポートに取り組んできました。

また、ボート部創設時のメンバーで毎年マスターズの全国大会に出場しており、過去には優勝もするなど、今でもボート競技を楽しんでおります。

更に、宮城県ボート協会の会長である五野井氏をはじめ、協会に所属し審判などボート競技に現在も携わり活躍しているメンバーは多数おり、実は私もその一人でもあります。

仙台艇友会は本年4月に役員を一新し、更なる現役部員へのサポートとOB・OGへ現役部員の活動報告などに取り組んでおりますが、残念な事にここ数年、現役部員の減少が目立つようになってきました。現状として、スポーツ推薦での入学者以外の入部はなく、更には諸事情により部活動に参加できない部員もいるため、部員の確保が課題となっております。過去には全日本選手権での優勝等、輝かしい実績を残してきたボート部としては寂しい限りではありますが、OB・OG会としてもできる限り現役部員と監督・コーチのサポートに取り組んでいきます。

体育会ボート部は石巻市に艇庫があり、春・夏の合宿など日々練習に励んでいますが、2011年の東日本大震災により艇庫が床上浸水しボートが破損するなど大きな被害を受けました。しかし、大学からの早急な対応をいただき早期に活動を再開する事ができました。

50年もの歴史ある体育会ボート部で多くのOB・OGが活動してきましたが、現役部員の活躍がOB・OG会としての一番の願いでもあります。様々な課題はありますが今後も会員一同ボート部を応援しサポートしていきます。

体育会ボート部OB・OG会 仙台艇友会
 記載者（渡部 正幸）

OB会の近況など

(1) 各事業

仙台艇友会総会

(2017年2月25日 場所<居酒屋垂門>)

全日本マスターズ選手権大会出場

(2017年6月3・4日 場所<埼玉県戸田ボートコース>)

(2) 活躍のOB

鈴木俊、鈴木和雄、杉船敏彦、千田宏、成澤礼義(5名で上記マスターズ大会出場し4位入賞)

(5) その他、特記事項

宮城県ボート協会、会長、五野井敏夫(S52年卒)をはじめ、多くの学院大ボート部出身者が先日行われた南東北インターハイ等、各大会で審判など活躍をしています。

現役部員について

(1) 今年度の目標

上級生の活動ができずにいますが、現1年・2年生が中心となり全日本新人選手権大会上位入賞を目指しています。

(2) 新入部員の紹介

平野渉・塩釜高校出身・シングルスカル

(3) 今年期待の選手

1年・平野渉・昨年高校生の時、宮城県選抜で国体に出場しクォドルプルで全国5位入賞している為。



ボクシング部

今春3月卒業生の主な就職先

・大和リース株式会社(黒沢 祥吾)

OB会の近況など(昨年10月から現在まで)

(1) 各事業

・平成28年度OB会総会

(平成28年6月25日 東北学院サテライトステーション)

・平成29年度OB会総会(予定)

(平成29年10月28日 東北学院サテライトステーション)

(2) 活躍のOB

小齋 憲博(昭和43年卒)

NPO法人仙台城ガイドボランティア会理事長
ボランティア精神に基づき、仙台城見聞館を活動の拠点として、仙台城の本丸、二の丸、三の丸を中心にガイドを観光客目線で行っています。仙台の観光振興における最新情報や人材育成を通じて地域に貢献しています。

現役部員について

(1) 今年度の目標

・青山学院大学、北海学園大学定期戦勝利

・東北総合体育大会(ミニ国体)県代表

(2) 新入部員紹介

今藤 悠閑(東北学院高校・バンタム級)

(3) 今年期待の選手

・岡部 匡希

(東北総合体育大会・ライト級・宮城県代表)

・小枝 優太

(東北総合体育大会・ライトウェルター級・宮城県代表)

・三浦 純也

(東北総合体育大会・ライトヘビー級・宮城県代表)

・高橋 省吾

(東北地区大学対北海道地区大学対抗戦・ライトウェルター級・代表)

東北学院大学体育会ボクシング部OB会

平山 典明



ヨット部

OB会及び現役学生の活動状況

「躍動」第8号の創刊おめでとうございます。

今年度は、我々OB会と現役にとって、忘れられないほどの素晴らしい出来事がありました。

それは、あの東日本大震災以降、長い間熱望しておりました「レスキュー船」が、無事に進水式を迎えられたことです。

震災後のヨット部の活動環境は決して整っているとは言えない状況でした。

閑上シーサイドハウスも津波により破壊され、同時にレスキュー戦も流出してしまい、レース艇や練習艇など全てのものを失ってしまいました。

しかし、多くの方のご協力の下、地道な活動を行いました。その結果、部員数も増えて団体戦にも出場できるようになり、少しずつですが全国大会にも出場できるようになってきました。

そのような中、去る7月23日に「レスキュー船」の進水式を無事に終えることができ、非常に嬉しく大変感謝しております。

進水式当日は、雨が降っておりましたが、宗教部長 野村信様、体育会長 菊地雄介様、学生部長 石垣茂光様にご参列いただきました。

不思議なもので、進水式の間は朝から降っていた雨もピタリと止み、まるで天も応援しているかの如く、素晴らしい雰囲気の中で式典を行う事ができました。

この度のレスキュー船の購入にあたり、ご尽力頂いた大学及び後援会の皆様、当ヨット部部長 伊藤則之先生、ヨット部監督 大久保寿人様、ヨット部OB会会長 松澤泰通様、さらに全ての関係各所の皆様、この場をお借りして御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

レスキュー船はヨット部部長 伊藤先生により「Santiago」と命名されました。その由来は、かの有名なヘミングウェイの小説「老人と海」の主人公の名前です。主人公のSantiago老人は、自身の大きな目標に向かう強い精神力と、少年を立派な漁師

に育て上げる指導力の持ち主でした。その強く大きな心を持った老人のように現役部員達を見守って欲しい、そのような気持ちを込めて命名されました。

この原稿を書いている8月下旬現在、その伊藤先生の気持ちを胸にレスキュー船「Santiago」は現役を見守るべく、元気に海を走っております。

現役の戦いはこれからピークを向かえます。9月下旬に全日本インカレの地区予選である「東北インカレ」が開催されます。近年の王者である東北大学に勝利することができるよう、「Santiago」とともに大会に挑みます。

今後ともヨット部に対するご指導ご鞭撻の程、よろしく願いいたします。

東北学院大学体育会ヨット部OB会
事務局 木村公英

今春3月卒業生（新会員）の主な就職先

- ・一条工務店

OB会の近況など（昨年10月から現在まで）

- (1) 各事業

- ・OB総会

(5月19日 場所 ホテルJALシティ仙台)

現役部員について

- (1) 今年度の目標（競技成績や部全体の目標）

- *東北ヨット個人選手権大会

(開催地：山形県鼠ヶ関) 吉田・澤田組 2位

- *全日本学生ヨット個人選手権大会への出場枠獲得

(開催地：愛知県蒲郡市)

- *全日本470級ヨット選手権大会への出場枠獲得

(開催地：江の島)

- (2) 新入部員の紹介

- ・向口瑠袈 宮古商業高校

ンダーフォーゲル部

今春3月卒業生（新会員）の主な就職先

- ・仙台市適応指導センター
- ・(株) ウエルエージェンシー
- ・東日本興業株式会社
- ・福島エーアンドエーブローラー(株)
- ・株式会社 同仁社 ・株式会社ジャックス
- ・ハリウコミュニケーションズ(株)
- ・みやぎ生協

OB会の主な活動状況（昨年10月から現在まで）

- 平成28年10月8日 創部60周年記念祝賀会
場所：えぼしスキー場レストラン
- 平成28年10月8～9日 倉石ヒュッテ祭
場所：倉石ヒュッテ
- 平成28年11月5日 県民の森
場所：宮城県県民の森
- 平成28年12月3～4日 笹倉山&忘年会
場所：滝の原温泉「ちどり荘」
- 平成29年1月3日 OB会新年会
場所：レストラン シェルブール

平成29年4月22日 春の例会「口太山」

場所：福島県

平成29年5月13～14日 現役新人歓迎会

場所：倉石ヒュッテ

平成29年6月17～18日 山小屋点検

場所：倉石ヒュッテ

平成29年6月24日 6月の例会「観松平～地藏岳」

場所：山形蔵王

平成29年7月22～23日「八幡平～裏岩手連峰」

場所：岩手県、秋田県

平成29年度、現役部員について

- ・部員数20名（男13名 女7名）
 - ・そのうち、新入部員は男子5名、女子2名、
 - ・5月～6月にかけて一次、二次の訓練合宿、
（大東岳、北蔵王～南蔵王）
 - ・青山定期戦（倉石ヒュッテ）を経て、8月に夏
合宿（北海道大雪山）を実施します。
- 東北学院大学ワンダーフォーゲル部 OB会
会長 河村光保





H28.11.5 県民の森



H28.12.3~4 笹倉山&忘年会



H29.4.22 口太山



H29.4.22 口太山



H29.6.24 山形蔵王 観松平~地藏岳

応援団

卒業生の進路

卒業生 1 名。

竹中土木に就職。

OB会の活動、近況

(1) 各事業

5月 応援三者団結懇親会

5、6月

対青山学院大学・北海学園大学総合定期戦交流会

5月 ゴルフコンペ

6月 後援会総会

7月 TGビアパーティーにて演舞・校歌リード

8月 強化夏合宿

11月 応援団創団70周年記念式典・祝賀会

11月 全日本学生応援団連盟本部記念祭

12月 納会(演舞会)・幹部交代式

1月 箱根駅伝応援(青山学院大学友情応援)

2月 一般入試受験生応援

3月 追い出しコンパ

随時 各種応援活動への支援、指導、観覧など。

現役学生の活躍状況

幹部 1 名、3 年目 1 名、2 年目 1 名、1 年目 1 名の計 4 名で活動中。

団三則の「礼儀」「責任」「闘志」に則り

東北学院大学の発展に寄与するよう日々精進しております。

各団体からの応援依頼をお待ちしております。

その他

昨年度おかげ様で創団70周年を迎え、記念式典・祝賀会を行いました。

皆様から多大なご配慮をいただきまして誠にありがとうございました。

謹んで御礼申し上げます。

今後とも当団をよろしくお願い申し上げます。

第8回TG・チーム対抗ゴルフ大会 結果

第8回東北学院大学スポーツOB連合会主催のゴルフコンペが生憎の天候のもと62名の参加をいただき8月11日（金）大和町『杜の都CC』で開催されました。

今回はサッカー部の青山学院とのOB定期戦とも重なり、青山学院からは8名の参加で賑やかな内に終了しました。

成績は以下の通りです。

チーム対抗成績

- 1位 応援団A 菅原憲美・菊地克紀
- 2位 レスリング 後藤英俊・佐藤千明
- 3位 スキューバダイビング 藤巻紀夫・下山正人
- 4位 応援団D 菊池茂・長谷川寿幸
- 5位 サッカーB 立花保夫・桃野武彦
- 6位 ゴルフA 大友富雄・萩生恵治郎
- 6位 スキーB 相澤仁・新関守
- 8位 山岳A 千田光彦・渡辺道夫
- 9位 サッカーD 大友義昭・浅野俊
- 10位 青山サッカーC 見木一郎・上倉功

個人成績

- 1位 菅原憲美 応援団A
- 2位 大友富雄 ゴルフA
- 3位 後藤英俊 レスリング
- 4位 相澤仁 スキーB
- 5位 菊池茂 応援団D
- 6位 高橋公晴 アメフトB
- 7位 佐藤千明 レスリング
- 8位 見木一郎 青山サッカーC
- 9位 藤巻紀夫 スキューバダイビング
- 10位 立花保夫 サッカーB



平成28年度TGスポーツOB連合会 総会 議事録

1. 日時：平成28年2月12日（金）18:00～18:25

2. 場所：仙台サンプラザ（宮城野の間）

3. 出席：32団体

合気道部 アメリカンフットボール部 空手道部 弓道部 剣道部 硬式野球部 ゴルフ部
サッカー部 山岳部 自転車競技部 柔道部 準硬式野球部 少林寺拳法部 スキー部
スキューバダイビング部 ソフトテニス部 卓球部 軟式野球部 バドミントン部
バレーボール部 フェンシング部 ボウリング部 ボート部 ボクシング部 ヨット部
ライフル射撃部 ラグビー部 陸上競技部 レスリング部 ワンダーフォーゲル部 応援団
体育会常任幹事会

欠席：7団体

サイクリング部 自動車部 水泳部 スケート部 相撲部 ハンドボール部 バスケットボール部

4. 議事の経過及び結果

会則11条に基づき、高橋富士男会長が議長となり議事に入った。

議事録署名人に軟式野球部OBの鈴木勝博氏、アメリカンフットボール部OBの佐々木正博氏を選出した。

【報告事項】

以下の（1）から（6）について報告がなされた。

（1）第6回TG・チーム対抗ゴルフ大会の開催結果について

平成27年8月9日（日） 杜の都ゴルフ倶楽部 72名参加

（2）第1回スポーツ講演会について

平成27年10月8日（木） 押川記念ホール 239名参加（学生157名）

講 師 マーティ・キーナート氏

テーマ 厳しい困難にもかかわらず ～Against all the odds～

（3）会報「躍動」第7号の発行について

平成27年11月1日付で400部を発行

ホームページでは創刊号から第7号まで公開（平成28年2月4日公開）

（4）創部記念事業の開催について

平成27年8月1日（土） サッカー部創部90周年記念祝賀会

平成27年11月7日（土） アメリカンフットボール部創部40周年記念祝賀会

（5）新OB会長について（資料7）

空手道部 小野 研治 氏 ⇒ 鈴木 成久 氏（昭和62年経経卒）

硬式野球部 荒浪 秀男 氏 ⇒ 齋藤 義晴 氏（昭和49年経経卒）

陸上競技部 鈴木 浩 氏 ⇒ 金ヶ崎伸也 氏（昭和43年文史卒）

バドミントン部 浜畑 莞爾 氏 ⇒ 鈴木 勇治 氏（昭和48年経経卒）

(6) 新理事について (資料7)

空手道部 須藤 直照 氏 ⇒ 洞口 祐一 氏 (平成元年法卒)
 サッカー部 若生 清隆 氏 ⇒ 立花 保夫 氏 (昭和51年経卒)
 山岳部 高橋 伸彦 氏 ⇒ 渡辺 道夫 氏 (昭和49法卒)
 フェンシング部 工藤 健二 氏 ⇒ 横田 光紀 氏 (昭和63年経卒)
 〃 頼藤 俊夫 氏 ⇒ 佐藤 達 氏 (平成5年経卒)

【審議事項】

(1) 平成27年度事業報告について (資料1)

資料を基に事務局から説明がなされた。

(1) について承認

(2) 平成27年度収支決算報告について (資料2)

資料を基に事務局から説明がなされた。

収入1,496,028円 支出1,428,156円 繰越金67,872円

(3) 平成27年度会計監査報告 (資料3)

松本宏一監事 (スキー部OB) から、1月19日に八島康治監事 (準公式野球部OB) と会計監査を行った結果、収支決算書の記録について正確に記録していることを認めたとの監査報告がなされた。

(2) 及び (3) について承認

(4) 平成28年度事業計画案について (資料4)

資料を基に事務局から説明がなされた。

(4) について承認

(5) 平成28年度収支予算案について (資料5)

資料を基に事務局から説明がなされた。

会報「躍動」について、役員改選の年の隔年発行とすることが会長から説明された。

収入1,287,932円 支出1,177,000円 予備費110,932円

(5) について承認

(6) 役員の一部変更について (資料6)

常任理事の菊地正氏、監事の八島康治氏、事務局の石田伸彦氏の辞任により、以下の人事案について事務局から説明がなされた。

常任理事 菊地 正 氏 (バドミントン部OB) ⇒ 欠員

監 事 八島 康治 氏 (準硬式野球部OB) ⇒ 廣瀬 理行 氏 (ワンダーフォーゲル部OB)

事務局 石田 伸彦 氏 (水泳部OB) ⇒ 大曾根 学 氏 (応援団OB)

(6) について承認

(7) 平成27年度勲功賞表彰案について (資料8)

第475号から第488号まで7名及び7団体の表彰案について事務局から説明がなされた。

(7) について承認

議長は、その他の議案が無いことを確認し、本総会の議事を終了し閉会を宣言した。

平成27年度 事業報告

<平成27年1月1日～平成27年12月31日>

年	月	日	曜日	事業名	場所等
27	1	13	火	常任理事会（第1回）	TGサテライトステーション
	1	20	火	理事会（第1回）	大学8号館会議室
	1	30	金	平成27年度TGスポーツOB連合会総会 平成26年度勲功章授与式（第465号～第474号）	仙台サンプラザ
	3	2	月	常任理事会（第2回）	TGサテライトステーション
	4	8	水	企画広報委員会	TGサテライトステーション
	5	15	金	東北学院創立記念式典（129周年）	
	6	22	月	常任理事会（第3回）	TGサテライトステーション
	7	6	月	常任理事会（第4回）	カプリチオーザ
	7	21	火	常任理事会（第5回）	TGサテライトステーション
	8	1	土	サッカー部創部90周年記念事業	アークホテル仙台
	8	9	日	第6回TG・チーム対抗ゴルフ大会	杜の都ゴルフ倶楽部
	9	14	月	常任理事会（第6回）	TGサテライトステーション
	10	8	木	第1回スポーツ講演会	押川記念ホール
	10	23	金	第2回TG交流ゴルフ大会（東北学院同窓会主催事業）	仙台カントリー倶楽部
	11	7	土	アメリカンフットボール部創部40周年記念事業	仙台国際ホテル
	11	1	日	会報「躍動」第7号発行	
11	20	金	常任理事会（第7回）	TGサテライトステーション	

平成28年度 事業計画

<平成28年1月1日～平成28年12月31日>

年	月	日	曜日	事業名	場所等
28	1	13	水	常任理事会（第1回）	カプリチオーザ
	1	20	水	理事会（第1回）	大学8号館会議室
	2	12	金	平成28年度TGスポーツOB連合会総会 平成27年度勲功章授与式（第475号～ ）	仙台サンプラザ
	5	14	金	東北学院創立記念式典（130周年）	
	6	18	土	卓球部創部70周年記念事業	ホテルメトロポリタン仙台
	8	11	木	第7回TG・チーム対抗ゴルフ大会	杜の都ゴルフ倶楽部
	8			常任理事会（第2回）	
	9			理事会（第2回）	
	10	6	木	第2回スポーツ講演会	押川記念ホール
	10	21	金	第3回TG交流ゴルフ大会（東北学院同窓会主催事業）	仙台カントリー倶楽部
				少林寺拳法部創部50周年記念事業	

（※常任理事会、理事会、専門委員会は必要により随時開催する。）

平成27年度 収支決算書

<平成27年1月1日から平成27年12月31日>

<収入>

(円)

摘 要	27年度 予算	27年度 決算	増減	備 考
繰 越 金	274,970	274,970	0	前年度からの繰越金
総 会 費	585,000	525,000	△ 60,000	5,000円×105名
年 会 費	390,000	350,000	△ 40,000	10,000円×35団体
会報広告協賛費	130,000	140,000	10,000	会報「躍動」第7号
預 金 利 息	100	58	△ 42	
雑 収 入	200,000	206,000	6,000	ご祝儀、オリジナルマフラータオル売上等
合 計	1,580,070	1,496,028	△ 84,042	

<支出>

摘 要	27年度 予算	27年度 決算	増減	備 考
総 会 費	585,000	503,760	△ 81,240	
表 彰 費	100,000	172,800	72,800	勲功章表彰経費
印 刷 費	280,000	278,640	△ 1,360	会報「躍動」印刷費
事 業 費	250,000	336,216	86,216	オリジナルマフラータオル制作費等
通 信 費	10,000	28,892	18,892	各事業案内等郵送料
会 議 費	20,000	0	△ 20,000	専門委員会等
事 務 費	20,000	6,464	△ 13,536	
委 託 費	50,000	50,000	0	ホームページ更新料
慶 弔 費	30,000	30,000	0	OB会祝賀会祝儀等
雑 費	1,000	21,384	20,384	振込手数料、その他
小 計	1,346,000	1,428,156	82,156	
繰 越 金	0	67,872	67,872	
予 備 費	234,070	0	△ 234,070	
合 計	1,580,070	1,496,028	△ 84,042	

平成28年度 収支予算書

<平成28年1月1日から平成28年12月31日>

<収入>

(円)

摘 要	27年度 決算	28年度 予算	増減	備 考
繰越金	274,970	67,872	△ 207,098	前年度からの繰越金
総会費	525,000	630,000	105,000	6,000円×105名
年会費	350,000	390,000	40,000	10,000円×39団体
会報広告協賛費	140,000	0	△ 140,000	会報「躍動」広告協賛費（隔年発行）
預金利息	58	60	2	
雑収入	206,000	200,000	△ 6,000	ご祝儀、オリジナルマフラータオル売上等
合 計	1,496,028	1,287,932	△ 208,096	

<支出>

摘 要	27年度 決算	28年度 予算	増減	備 考
総会費	503,760	504,000	240	
表彰費	172,800	173,000	200	勲功章表彰経費
印刷費	278,640	0	△ 278,640	会報「躍動」印刷費（隔年発行）
事業費	336,216	340,000	3,784	スポーツ講演会等
通信費	28,892	30,000	1,108	各事業案内等郵送料
会議費	0	30,000	30,000	専門委員会等
事務費	6,464	10,000	3,536	
委託費	50,000	50,000	0	ホームページ更新料
慶弔費	30,000	30,000	0	OB会祝賀会祝儀等
雑費	21,384	10,000	△ 11,384	振込手数料、その他
小 計	1,428,156	1,177,000	△ 251,156	
繰越金	67,872	0	△ 67,872	
予備費	0	110,932	110,932	
合 計	1,496,028	1,287,932	△ 208,096	

平成27年度 T GスポーツOB連合会 勲功章表彰

No.	表彰No.	表彰者(団体)	所属	学部・学年・卒年	表彰理由
1	475	笠原裕二郎	スケート部OB	平成18年法卒	第27回ユニバーシアード冬季競技大会日本代表(アイスホッケー女子 監督)として出場(2015.2スペイン・グラナダ)
2	476	柔道部	—	—	第61回全日本基督教関係大学柔道大会優勝(2015.5.3宮城県)
3	477	伊藤哲夫	卓球部OB	昭和32年文経卒	第28回全国ラージボール卓球大会男子シングルス80A(ハ)優勝(2015.6.20愛知県)
4	478	坂本 旬平 成田 祐佳	少林寺拳法部	経済学部1年 法学部1年	第49回少林寺拳法全日本学生大会男女白緑の部第2位(2015.11.1東京都)
5	479	田村 誓也	少林寺拳法部	経営学部2年	第49回少林寺拳法全日本学生大会単独段外の部第3位(2015.11.1東京都)
6	480	荒井絵利加 早坂 優来	少林寺拳法部	教養学部2年 法学部2年	第49回少林寺拳法全日本学生大会女子茶帯の部第3位(2015.11.1東京都)
7	481	川崎 綾香 庄司 美里	少林寺拳法部	文学部3年 法学部3年	第49回少林寺拳法全日本学生大会女子初段の部第3位(2015.11.1東京都)
8	482	大友 富雄	ゴルフ部OB	昭和55年経卒	2015年度(第37回)日本シニアゴルフ選手権第2位(2015.11.11-13広島県)
9	483	千葉 周平 成田 樹	少林寺拳法部	法学部4年 経済学部4年	2015年少林寺拳法全国大会 in KYOTO大学男子の部最優秀賞(優勝)・京都府知事賞(2015.11.14-15京都府)
10	484	本田 圭佑	硬式野球部	教養学部4年	硬式野球部の投手として仙台六大学で通算15勝を挙げ、3年秋に敢闘賞を受賞。一般社団法人日本野球機構主催の新人選手選択会議(プロ野球ドラフト会議)で埼玉西武ライオンズの指名を受け入団(2015.11.19)
11	485	ボウリング部	—	—	第53回全日本大学ボウリング選手権大会女子第3位(2015.11.21-23京都府)
12	486	弓道部	—	—	第39回全日本学生弓道女子王座決定戦団体優勝(2015.11.23三重県)優勝決定戦での的中数(36射35中)は日本記録
13	487	高木 千緩	弓道部	教養学部1年	第39回全日本学生弓道女子王座決定戦最優秀選手賞(2015.11.23三重県)
14	488	小林 愛美	弓道部	教養学部1年	第39回全日本学生弓道女子王座決定戦優秀選手賞(2015.11.23三重県)

TGスポーツOB連合会 役員

<平成27年1月1日～平成28年12月31日>

顧問	松本 宣郎	東北学院理事長・大学長
	本間 良一	TGスポーツOB連合会元会長（S33文経 サッカー部）
相談役	佐々木俊三	学長特別補佐
	石塚 秀樹	学生部長
	菊地 雄介	体育会長
	仲嶋 一雄	TGスポーツOB連合会前会長（S41文経 ハンドボール部）
参与	加盟団体各OB会長	

役職	氏名	卒年・学科	所属部	備考
会長	高橋富士男	S45法法	柔道部	柔道部師範
副会長 (3名)	佐藤 順	S45経商	サッカー部	サッカー部OB会長
	菊地 祐一	S53経経	ラグビー部	ラグビー部OB会長
	高橋 公晴	S56経経	アメリカンフットボール部	アメリカンフットボール部OB会長
理事長	大友 富雄	S55経経	ゴルフ部	ゴルフ部監督
常任理事 (15名)	藤井 治夫	S45経商	ワンダーフォーゲル部	ワンダーフォーゲル部OB会幹事
	鈴木 和雄	S45経経	ボート部	ボート部OB会長
	武田三子雄	S47経経	剣道部	剣道部副部長
	中野 信朗	S50経経	スキー部	スキー部副部長
	伏見 善成	S50経商	準硬式野球部	準硬式野球部監督
	千葉 幹雄	S53経経	自転車競技部	自転車競技部OB会副会長
	伊藤 昌俊	S53経経	硬式野球部	硬式野球部OB会幹事長
	山田幸太郎	S57経経	ヨット部	ヨット部コーチ
	下山 正人	S57経経	スキューバダイビング部	スキューバダイビング部OB会事務局長
	萩生恵治郎	S57経商	ゴルフ部	ゴルフ部OB会事務局長
	増田 孝夫	S63文史	卓球部	卓球部前監督
	洞口 祐一	H01法法	空手道部	空手道部OB会幹事長
	平山 典明	H02経経	ボクシング部	ボクシング部OB会事務局長
	山田 純	H06経商	ラグビー部	ラグビー部副部長(事務局兼務)
	(欠員)			
理事	各団体から2名			
監事	松本 宏一	S56経経	スキー部	
	廣瀬 理行	H17経経	ワンダーフォーゲル部	ワンダーフォーゲル部監督
事務局長	曾根 邦敏	S62文英	アメリカンフットボール部	アメリカンフットボール部副部長
事務局	阿部 文智	H09経経	柔道部	柔道部監督
	大曾根 学	H16経経	応援団	応援団監督

<事務局> 980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1 東北学院大学学生課内 TEL022-264-6472 (曾根)

平成28年度 T GスポーツOB連合会 各団体役員名簿

	団体名	OB会長	理 事 (各団体2名)		連絡者	常任理事	
1	合気道部	根本 仁志	高橋 正博	岡 正記	高橋 正博		
2	アメリカンフットボール部	高橋 公晴	高橋 公晴	亀岡 幸康	佐藤浩一郎		
3	空手道部	鈴木 成久	高橋 光夫	洞口 祐一	洞口 祐一	企	洞口 祐一
4	弓道部	熊谷 聖	熊谷 聖	平間 真	熊谷 聖		
5	剣道部	斎藤東志男	武田三子雄	熊谷 求己	熊谷 求己	財	武田三子雄
6	硬式野球部	齋藤 義晴	佐山 和男	伊藤 昌俊	伊藤 昌俊	総	伊藤 昌俊
7	ゴルフ部	小田桐和久	大友 富雄	萩生恵治郎	萩生恵治郎	企	萩生恵治郎
8	サイクリング部	戸田 裕二	佐藤 明	相澤 秀樹	相澤 秀樹		
9	サッカー部	佐藤 順	武田 均	立花 保夫	武田 均		
10	山岳部	千田 光彦	渡辺 道夫	佐藤 浩輔	松倉 和義		
11	少林寺拳法部	阿部二三男	櫻井和兵衛	二階堂 哲	門脇 邦知		
12	自転車競技部	小野目博昭	小野目博昭	千葉 幹雄	伊里山 豊	財	千葉 幹雄
13	自動車部	田川 順一	佐藤 正	石井 幸雄	石井 幸雄		
14	柔道部	遠藤 浩	佐藤 勇三	阿部 文智	阿部 文智		
15	準硬式野球部	山本 剛	伏見 善成	荒井 晶	荒井 晶	総	伏見 善成
16	水泳部	桐ヶ窪多門	石田 伸彦	井手上 喬	石田 伸彦		
17	スキー部	木村 雅之	中野 信朗	松本 宏一	松本 宏一	総	中野 信朗
18	スキューバダイビング部	武田 幸雄	千葉 伸	下山 正人	下山 正人	企	下山 正人
19	スケート部	山内 浩	大澤 隆夫	早坂 利夫	大澤 隆夫		
20	相撲部	菊地 正博	大泉 貞二	嶺岸 新平	早坂 佳之		
21	ソフトテニス部	須藤 博	渋谷 光保	伊藤 恵一	伊藤 恵一		
22	卓球部	今野 智雄	増田 孝夫	村松 範明	増田 孝夫	総	増田 孝夫
23	軟式野球部	菅野 昭彦	福田 克俊	鈴木 勝博	鈴木 勝博		
24	ハンドボール部	仲嶋 一雄	阿部 修	大場 敏郎	仲嶋 一雄		
25	バスケットボール部	菊池 哲	石山 仁	帆足 直治	石山 仁		
26	バドミントン部	鈴木 勇治	菊地 正	志村 理智	志村 理智		
27	バレーボール部	菅野 健	高橋 純夫	山内 茂夫	山内 茂夫		
28	フェンシング部	佐藤 彰一	横田 光紀	佐藤 達	横田 光紀		
29	ボウリング部	芳賀 正良	館崎 智信	渡邊 雅司	館崎 智信		
30	ボート部	鈴木 和雄	成沢 礼義	佐々木寿徳	鈴木 和雄	財	鈴木 和雄
31	ボクシング部	小野 潔	児玉 健	平山 典明	平山 典明	企	平山 典明
32	ヨット部	松澤 泰通	大久保寿人	山田幸太郎	木村 公英	企	山田幸太郎
33	ライフル射撃部	三文字一郎	粟野 眞	佐久間栄造	三浦 朋徳		
34	ラグビー部	菊地 祐一	熱海 義一	末永 隆逸	山田 純	財	山田 純
35	陸上競技部	金ヶ崎伸也	鈴木 浩	金ヶ崎伸也	金ヶ崎伸也		
36	レスリング部	菅野 紀夫	佐々木幸蔵	早坂 友行	早坂 友行		
37	ワンダーフォーゲル部	河村 光保	藤井 治夫	曳地 孝志	河村 光保	財	藤井 治夫
38	応援団	山城 正温	高橋 嘉男	本間 裕治	大曾根 学		
39	体育会常任幹事会	坪子 正博	坪子 正博	須田 充彦	坪子 正博		

平成29年度TGスポーツOB連合会 総会 議事録

1. 日時：平成29年2月9日（木）18:00～18:30
2. 場所：仙台サンプラザ 宮城野（3階）
3. 出席：36団体

合気道部 アメリカンフットボール部 空手道部 弓道部 剣道部 硬式野球部 ゴルフ部
 サイクリング部 サッカー部 山岳部 自転車競技部 柔道部 準硬式野球部 少林寺拳法部
 水泳部 スキー部 スキューバダイビング部 スケート部 ソフトテニス部 卓球部 軟式野球部
 バドミントン部 バレーボール部 フェンシング部 ボウリング部 ボート部 ボクシング部
 洋弓部 ヨット部 ライフル射撃部 ラグビー部 陸上競技部 レスリング部
 ワンダーフォーゲル部 応援団 体育会常任幹事会

欠席：4団体

自動車部 相撲部 ハンドボール部 バスケットボール部

4. 議事の経過及び結果

会則11条に基づき、高橋富士男会長が議長となり議事に入った。

議事録署名人にアメリカンフットボール部OBの亀岡幸康氏、スキューバダイビング部OBの下山正人氏を選出した。

【報告事項】

以下の（1）から（5）について報告がなされた。

- （1）第7回TGチーム対抗ゴルフ大会の結果について

平成28年8月11日（木）に、第7回TGチーム対抗ゴルフ大会が杜の都ゴルフ倶楽部において開催された。参加人数は58名だった。

- （2）第2回スポーツ講演会の開催結果について

平成28年10月13日（木）に、第2回スポーツ講演会が押川記念ホールにおいて開催された。講師は、前回に引き続きマーティ・キーナート氏で、テーマは、「T. E. A. M ～チームワークの真の意味～」、参加人数は243名だった。

- （3）創部記念事業の開催について

平成28年6月18日 卓球部創部70周年記念祝賀会

平成28年8月14日 少林寺拳法部創部50周年記念祝賀会

平成28年10月8日 ワンダーフォーゲル部創部60周年記念祝賀会

平成28年11月5日 応援団創部70周年記念祝賀会

- （4）新OB会長について（資料6）

弓道部 熊谷 聖 氏 ⇒ 佐々木雅彦 氏（昭和54年経経卒）※4月～

レスリング部 菅野 紀夫 氏 ⇒ 村田 武徳 氏（昭和43年経商卒）

- （5）新理事について（資料6）

サイクリング部 佐藤 明 氏 ⇒ 横山 正則 氏（平成6年法法卒）

スキー部 中野 信朗 氏 ⇒ 吉田 康之 氏（平成元年経経卒）

ソフトテニス部 渋谷 光保 氏 ⇒ 伊藤 昭子 氏（昭和58年経商卒）*1

卓球部 村松 範明 氏 ⇒ 山内 聡範 氏（平成9年教人卒）

*1 ソフトテニス部新理事の伊藤昭子氏の卒業年学部学科に誤りがあることが総会後に指摘されました。正しくは上記のとおりです。

【審議事項】

(1) 平成28年度事業報告について（資料1）

資料を基に事務局から説明がなされた。

(1) について承認

(2) 平成28年度収支決算報告について（資料2）

資料を基に事務局から説明がなされた。

収入1,274,648円 支出1,061,663円 繰越金212,985円

続いて、廣瀬理行監事（ワンダーフォーゲル部OB）から、1月20日に松本宏一監事（スキー部OB）と会計監査を行った結果、収支決算書の記録について正確に記録していることを認めたとの監査報告がなされた。

(2) について承認

(3) 平成29年度事業計画案について（資料3）

資料を基に事務局から説明がなされた。

(3) について承認

(4) 平成29年度収支予算案について（資料4）

資料を基に事務局から説明がなされた。

収入1,521,015円 支出1,401,000円 予備費120,015円

(4) について承認

(5) 平成29年度役員改選案について（資料5）

資料を基に事務局から説明がなされた。任期は、平成29年1月1日から平成30年12月31日まで。

相談役 石塚 秀樹 氏 ⇒ 石垣 茂光 氏（学生部長の交代による）

常任理事 欠員 ⇒ 武田 均 氏（サッカー部OB）

中野 信朗 氏（スキー部OB）⇒ 松本 宏一 氏（スキー部OB）

監事 松本 宏一 氏（スキー部OB）⇒ 館崎 智信 氏（ボウリング部OB）

(5) について承認

(6) 洋弓部OB会の加盟について

平成28年12月5日付で洋弓部OB会から加盟届が提出された。

会長 高橋 充 氏（平成7年経卒）

理事 三品 敦 氏（平成11年工卒）

森山 一輝 氏（平成12年工卒）

OB会設立年 平成28年7月

会員数 330名（平成28年4月現在）

(6) について承認

(7) 平成28年度勲功賞表彰案について（資料8）

第489号から第498号まで10件の表彰案について事務局から説明がなされた。

(7) について承認

(8) 表彰規定の改正について（資料8）

資料を基に事務局から説明がなされた。

(8) について承認

議長は、その他の議案が無いことを確認し、本総会の議事を終了し閉会を宣言した。

平成28年度 事業報告

<平成28年1月1日～平成28年12月31日>

年	月	日	曜日	事業名	場所等
28	1	13	水	常任理事会（第1回）	カプリチオーザ
	1	20	水	理事会（第1回）	大学8号館会議室
	2	12	金	平成28年度TGスポーツOB連合会総会	仙台サンプラザ
				平成27年度勲功章授与式（第475号～第488号）	
	5	14	金	東北学院創立記念式典（130周年）	ラーハウザー記念東北学院礼拝堂
	6	18	土	卓球部創部70周年記念祝賀会	ホテルメトロポリタン仙台
	6	27	月	常任理事会（第2回）	TGサテライトステーション
	7	25	月	常任理事会（第3回）	カプリチオーザ
	8	11	木	第7回TG・チーム対抗ゴルフ大会	杜の都ゴルフ倶楽部
	8	14	日	少林寺拳法部創部50周年記念祝賀会	ホテルメトロポリタン仙台
	8	29	月	常任理事会（第4回）	カプリチオーザ
	9	26	月	常任理事会（第5回）	TGサテライトステーション
	10	8	土	ワンダーフォーゲル部創部60周年記念祝賀会	みやぎ蔵王えぼしスキー場
	10	13	木	第2回スポーツ講演会	押川記念ホール
	10	21	金	第3回TG交流ゴルフ大会（東北学院同窓会主催事業）	仙台カントリー倶楽部
11	5	土	応援団創団70周年記念祝賀会	仙台国際ホテル	
12	13	火	常任理事会（第6回）	TGサテライトステーション	

平成29年度 事業計画

<平成29年1月1日～平成29年12月31日>

年	月	日	曜日	事業名	場所等
29	1	17	火	常任理事会（第1回）	TGサテライトステーション
	1	24	火	理事会（第1回）	大学8号館会議室
	2	9	木	平成29年度TGスポーツOB連合会総会	仙台サンプラザ
				平成28年度勲功章授与式（第489号～ ）	
	5	15	月	東北学院創立記念式典（131周年）	ラーハウザー記念東北学院礼拝堂
	8	11	金	第8回TG・チーム対抗ゴルフ大会	杜の都ゴルフ倶楽部
	8			常任理事会（第2回）	
	9			理事会（第2回）	
	10	1	日	会報「躍動」第8号発行	
	10	3	火	第4回TG交流ゴルフ大会（東北学院同窓会主催事業）	仙台カントリー倶楽部
	10	12	木	第3回スポーツ講演会	押川記念ホール

（※常任理事会、理事会、専門委員会は必要により随時開催する。）

平成28年度 収支決算書

<平成28年1月1日から平成28年12月31日>

<収入>

(円)

摘 要	28年度 予算	28年度 決算	増減	備 考
繰越金	67,872	67,872	0	前年度からの繰越金
総会費	630,000	648,000	18,000	6,000円×108名
年会費	390,000	390,000	0	10,000円×36団体（過年度分含む）
会報広告協賛費	0	30,000	30,000	会報「躍動」第7号
慶弔費	0	10,000	10,000	欠席による返金
預金利息	60	21	△ 39	
雑収入	200,000	128,755	△ 71,245	ご祝儀、オリジナルマフラータオル売上等
合計	1,287,932	1,274,648	△ 13,284	

<支出>

摘 要	28年度 予算	28年度 決算	増減	備 考
総会費	504,000	543,760	39,760	
表彰費	173,000	119,720	△ 53,280	勲功章表彰経費
印刷費	0	0	0	
事業費	340,000	282,000	△ 58,000	ゴルフ大会帽子製作費等
通信費	30,000	15,211	△ 14,789	各事業案内等郵送料
会議費	30,000	0	△ 30,000	
事務費	10,000	0	△ 10,000	
委託費	50,000	50,000	0	ホームページ更新料
慶弔費	30,000	50,000	20,000	OB会祝賀会祝儀等
雑費	10,000	972	△ 9,028	振込手数料、その他
小計	1,177,000	1,061,663	△ 115,337	
繰越金	0	212,985	212,985	
予備費	110,932	0	△ 110,932	
合計	1,287,932	1,274,648	△ 13,284	

平成29年度 収支予算書

<平成29年1月1日から平成29年12月31日>

<収入>

(円)

摘 要	28年度 決算	29年度 予算	増減	備 考
繰越金	67,872	212,985	145,113	前年度からの繰越金
総会費	648,000	648,000	0	6,000円×108名
年会費	390,000	390,000	0	10,000円×39団体
会報広告協賛費	30,000	140,000	110,000	会報「躍動」第8号広告協賛費（隔年発行）
慶弔費	10,000	0	△ 10,000	
預金利息	21	30	9	
雑収入	128,755	130,000	1,245	ご祝儀、オリジナルマフラータオル売上等
合 計	1,274,648	1,521,015	246,367	

<支出>

摘 要	28年度 決算	29年度 予算	増減	備 考
総会費	543,760	550,000	6,240	
表彰費	119,720	120,000	280	勲功章表彰経費
印刷費	0	280,000	280,000	会報「躍動」第8号印刷費（隔年発行）
事業費	282,000	300,000	18,000	スポーツ講演会等
通信費	15,211	30,000	14,789	各事業案内等郵送料
会議費	0	30,000	30,000	専門委員会等
事務費	0	10,000	10,000	
委託費	50,000	50,000	0	ホームページ更新料
慶弔費	50,000	30,000	△ 20,000	OB会祝賀会祝儀等
雑費	972	1,000	28	振込手数料、その他
小 計	1,061,663	1,401,000	339,337	
繰越金	212,985	0	△ 212,985	
予備費	0	120,015	120,015	
合 計	1,274,648	1,521,015	246,367	

平成28年度 T GスポーツOB連合会 勲功章表彰

No.	表彰No.	表彰者(団体)	所属	学部・学年・卒年	表彰理由
1	489	猿田 匠	自転車競技部	法学部3年	世界大学自転車競技選手権2016出場(2016.3.17-20 フィリピン)
2	490	後藤 大河	レスリング部	経済学部1年	JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニア レスリング選手権大会 男子ジュニアの部 フリー スタイル 50kg級 第3位(2016.4.22-24 神奈 川県)
3	491	三浦 文華 高木 千緩 小林 愛美 三浦 由貴	弓道部	法学部2年 教養学部2年 教養学部2年 教養学部1年	第28回全国大学弓道選抜大会 女子の部 優勝 (2016.6.25-26 東京都)
4	492	遠藤 義安	柔道部OB	昭和57法卒	リオ2016パラリンピック競技大会に柔道男子監督と して参加(2016.9.7-18 ブラジル)
5	493	ライフル 射撃部	—	—	平成28年度オールミッション大学定期戦 総合優勝 (2016.10.24 埼玉県)
6	494	成田 祐佳	少林寺拳法部	法学部2年	2016年少林寺拳法全国大会 in おおいた 女子単演 級拳士の部 優秀賞(第2位)(2016.10.29-30) 第50回記念 少林寺拳法全日本学生大会 単独段外 の部 第3位(2016.11.6 東京都)
7	495	田村 誓也 大竹 芹	少林寺拳法部	経営学部3年 法学部2年	第50回記念 少林寺拳法全日本学生大会 男女初段 の部 優秀賞(第2位)(2016.11.6 東京都)
8	496	大友 雄太	柔道部OB	平成27経営卒	平成28年度第65回全国青年大会 個人戦 無差別級 第3位(2016.11.13 東京都)
9	497	大友 富雄	ゴルフ部OB	昭和55経済卒	2016年度(第38回)日本シニアゴルフ選手権競技 第2位(2016.10.26-28 愛知県) APGCシニア アマチュアゴルフ選手権に日本代表選手として出場 (2016.11.16-18 フィリピン)
10	498	納谷 瑞樹	剣道部	法学部3年	第52回全日本基督教関係大学剣道大会 個人戦 女 子の部 準優勝(2016.11.19 福岡県)

TGスポーツOB連合会 役員

<平成29年1月1日～平成30年12月31日>

顧問	松本 宣郎	東北学院理事長・大学長
	本間 良一	TGスポーツOB連合会元会長 (S33文経 サッカー部)
相談役	石垣 茂光	学生部長
	菊地 雄介	体育会長
	仲嶋 一雄	TGスポーツOB連合会前会長 (S41文経 ハンドボール部)
参与	加盟団体各OB会長	

役職	氏名	卒年・学科	所属部	備考
会長	高橋富士男	S45法法	柔道部	柔道部師範
副会長 (3名)	佐藤 順	S45経商	サッカー部	サッカー部OB会長
	菊地 祐一	S53経経	ラグビー部	ラグビー部OB会長
	高橋 公晴	S56経経	アメリカンフットボール部	アメリカンフットボール部OB会長
理事長	大友 富雄	S55経経	ゴルフ部	ゴルフ部監督
常任理事 (15名)	藤井 治夫	S45経商	ワンダーフォーゲル部	ワンダーフォーゲル部OB会幹事
	武田三子雄	S47経経	剣道部	剣道部副部長
	伏見 善成	S50経商	準硬式野球部	準硬式野球部監督
	武田 均	S51法法	サッカー部	サッカー部OB副会長
	千葉 幹雄	S53経経	自転車競技部	自転車競技部OB会副会長
	伊藤 昌俊	S53経経	硬式野球部	硬式野球部OB会幹事長
	松本 宏一	S56経経	スキー部	スキー部OB会副会長
	山田幸太郎	S57経経	ヨット部	ヨット部コーチ
	下山 正人	S57経経	スキューバダイビング部	スキューバダイビング部OB会事務局長
	萩生恵治郎	S57経商	ゴルフ部	ゴルフ部OB会事務局長
	増田 孝夫	S63文史	卓球部	卓球部監督
	洞口 祐一	H01法法	空手道部	空手道部OB会幹事長
	末永 隆逸	H02経経	ラグビー部	ラグビー部OB会幹事長
	平山 典明	H02経経	ボクシング部	ボクシング部OB会事務局長
福田 克俊	H05経経	軟式野球部	軟式野球部副部長	
理事	各団体から2名			
監事	館崎 智信	S52経商	ボウリング部	ボウリング部OB会幹事長
	廣瀬 理行	H17経経	ワンダーフォーゲル部	ワンダーフォーゲル部監督
事務局長	曾根 邦敏	S62文英	アメリカンフットボール部	アメリカンフットボール部副部長
事務局	阿部 文智	H09経経	柔道部	柔道部監督
	大曾根 学	H16経経	応援団	応援団監督

<事務局> 980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1 東北学院大学学生課内 Tel022-264-6479 (曾根)

平成29年度 T GスポーツOB連合会 各団体役員名簿

	団体名	OB会長	理 事 (各団体2名)		連絡者	常任理事	
1	合気道部	根本 仁志	高橋 正博	岡 正記	高橋 正博		
2	アメリカンフットボール部	高橋 公晴	高橋 公晴	亀岡 幸康	佐藤浩一郎		
3	空手道部	鈴木 成久	高橋 光夫	洞口 祐一	洞口 祐一	企	洞口 祐一
4	弓道部	佐々木雅彦	熊谷 聖	平間 真	熊谷 聖		
5	剣道部	斎藤東志男	武田三子雄	熊谷 求己	熊谷 求己	財	武田三子雄
6	硬式野球部	齋藤 義晴	佐山 和男	伊藤 昌俊	伊藤 昌俊	総	伊藤 昌俊
7	ゴルフ部	小田桐和久	大友 富雄	萩生恵治郎	萩生恵治郎	企	萩生恵治郎
8	サイクリング部	戸田 裕二	横山 正則	相澤 秀樹	相澤 秀樹		
9	サッカー部	佐藤 順	武田 均	立花 保夫	武田 均	総	武田 均
10	山岳部	千田 光彦	渡辺 道夫	佐藤 浩輔	渡辺 道夫		
11	少林寺拳法部	阿部二三男	櫻井和兵衛	二階堂 哲	門脇 邦知		
12	自転車競技部	小野目博昭	小野目博昭	千葉 幹雄	伊里山 豊	財	千葉 幹雄
13	自動車部	田川 順一	佐藤 正	石井 幸雄	石井 幸雄		
14	柔道部	立谷 一郎	佐藤 勇三	阿部 文智	阿部 文智		
15	準硬式野球部	山本 剛	伏見 善成	荒井 晶	荒井 晶	総	伏見 善成
16	水泳部	桐ヶ窪多門	石田 伸彦	井手上 喬	石田 伸彦		
17	スキー部	木村 雅之	吉田 康之	松本 宏一	松本 宏一	総	松本 宏一
18	スキューバダイビング部	菊地 常義	千葉 伸	下山 正人	下山 正人	企	下山 正人
19	スケート部	山内 浩	大澤 隆夫	早坂 利夫	大澤 隆夫		
20	相撲部	菊地 正博	大泉 貞二	嶺岸 新平	早坂 佳之		
21	ソフトテニス部	須藤 博	伊藤 昭子	伊藤 恵一	伊藤 恵一		
22	卓球部	今野 智雄	増田 孝夫	山内 聡範	増田 孝夫	総	増田 孝夫
23	軟式野球部	菅野 昭彦	福田 克俊	鈴木 勝博	鈴木 勝博	財	福田 克俊
24	ハンドボール部	仲嶋 一雄	阿部 修	大場 敏郎	仲嶋 一雄		
25	バスケットボール部	菊池 哲	石山 仁	帆足 直治	石山 仁		
26	バドミントン部	鈴木 勇治	菊地 正	志村 理智	志村 理智		
27	バレーボール部	菅野 健	高橋 純夫	山内 茂夫	山内 茂夫		
28	フェンシング部	佐藤 彰一	横田 光紀	佐藤 達	横田 光紀		
29	ボウリング部	芳賀 正良	館崎 智信	渡邊 雅司	館崎 智信		
30	ボート部	伊藤 清彦	成沢 礼義	千葉 文恭	渡部 正幸		
31	ボクシング部	小野 潔	児玉 健	平山 典明	平山 典明	企	平山 典明
32	洋弓部	高橋 充	三品 敦	森山 一輝	高橋 充		
33	ヨット部	松澤 泰通	大久保寿人	山田幸太郎	木村 公英	企	山田幸太郎
34	ライフル射撃部	三文字一郎	粟野 眞	佐久間栄造	三浦 朋徳		
35	ラグビー部	菊地 祐一	熱海 義一	末永 隆逸	山田 純	財	末永 隆逸
36	陸上競技部	金ヶ崎伸也	鈴木 浩	金ヶ崎伸也	金ヶ崎伸也		
37	レスリング部	村田 武徳	佐々木幸蔵	早坂 友行	早坂 友行		
38	ワンダーフォーゲル部	河村 光保	藤井 治夫	曳地 孝志	河村 光保	財	藤井 治夫
39	応援団	山城 正温	高橋 嘉男	本間 裕治	大曾根 学		
40	体育会常任幹事会	坪子 正博	坪子 正博	須田 充彦	坪子 正博		

TGスポーツOB連合会 会則

(名称・組織)

第1条 本会は、TGスポーツOB連合会と称し、東北学院大学体育会各部OB会、並びに応援団OB会、体育会常任幹事会OB・OG会を以って組織する。

(目的)

第2条 本会は東北学院スポーツの振興と発展のため、物心両面の援助を図るとともに、会員相互の融和と団結を図り母校の隆盛に寄与することを以って目的とする。

(事務局)

第3条 本会の事務局を東北学院大学内に置く。

(事業)

第4条 本会は第2条の目的を達成するため、次の事業を行なう。

1. 優秀団体、優秀選手の表彰
2. 指導者講習会
3. 体育会所属学生への指導、援助
4. 会員名簿の管理
5. 交流会
6. 会報の発行
7. その他、本会の運営に必要な事業

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

1. 会長 1名
2. 副会長 3名
3. 理事長 1名
4. 常任理事 15名
5. 理事 加盟各団体より2名、並びに会長委嘱の者若干名
6. 事務局長 1名
7. 監事 2名
8. 顧問 若干名
9. 名誉会長、相談役、参与を置くことができる。

(選任)

第6条 役員を選任は次による。

1. 会長並びに理事長は理事会において推薦され総会で承認を得る。
2. 副会長は会長が指名する。
3. 理事は加盟各団体から選出された者と会長委嘱の者とし、理事会を構成する。理事会は理事長、常任理事をそれぞれ推薦、選出し、総会の承認を得る。
4. 事務局長は理事会において選出する。
5. 監事は総会において会員の中から選出する。
6. 顧問は加盟各団体から推薦された者、及び本会の発展に特に功労があった者を会長が委嘱する。
7. 名誉会長、相談役、及び参与は会長が委嘱し、総会で承認を得る。

(役員の仕事)

第7条

1. 会長は本会を代表し、会務を総理する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時はこれを代行する。
3. 理事長は事業の実務の執行を指示し管理する。
4. 常任理事、及び理事は具体的な実務の執行を行なう。
5. 事務局長は本会の円滑な運営のため事務全般を担当する。
6. 監事は定時総会において監査の結果を報告する。
7. 顧問は重要事項につき会長の諮問に応じる。

(任期)

第8条 役員任期は2ケ年とする。但し再任を妨げない。

(会議)

第9条 本会に次の会を置く。

1. 総会
2. 常任理事会
3. 理事会
4. 専門委員会

第10条 総会は年一回開催し、会長がこれを招集し議長となる。臨時総会は必要ある時に、会長がこれを招集する。

第11条 総会は本会の最高意思決定事項とし、次の事項を決議する。

1. 事業報告及び収支決算
2. 事業計画及び収支予算
3. その他重要な事項

第12条 常任理事会、理事会及び専門委員会は理事長が必要に応じて召集する。

第13条 総会、常任理事会、理事会の議事は、出席者の過半数を以って決定し、可否同数の場合は会長の決するところによる。

(会計)

第14条 本会の会費は、加盟各団体より年会費を徴収する。その他、助成金、寄付金を以って会の運営費に充てる。

第15条 本会の会計については、事務局で管理する。

第16条 本会の事業、会計年度は1月1日に始まり同年12月31日に終わるものとする。

付 則

1. 会則の改正

本会則は昭和48年(1973)11月22日から施行する(会名称は春秋会)

平成2年(1990)2月6日、会則の一部改正(総会)

平成6年(1994)10月28日、会則一部改正(臨時総会)

会名称変更。「春秋会」から「TGスポーツOB連合会」に変更。

平成14年(2002)2月12日、会則の一部改正(総会)

副会長枠数、役員選任方法の一部改正

平成18年(2006)2月16日、会則の一部改正(総会)

幹事名称を理事名称に変更。専門委員会の設置、会計年度の変更。

平成19年(2007)2月15日、会則の一部改正(総会)

終身会費の廃止

平成20年(2008)2月14日、会則の一部改正(総会)

第2条、スポーツ推薦等と、の文言を削除

平成23年(2011)2月18日、会則の一部改正(総会)

第1条 体育会常任幹事会OB・OGを加えた。

第4条 会報の発行を加えた。

第6条、第7条「各部」を「加盟各団体」に変更。

第15条「体育会各部OB会、並びに応援団OB会」を「加盟各団体」に変更。

平成25年(2013)2月6日、会則の一部改正(総会)

第1条 個人会員から団体に改正

第6条 会員の区分を削除

2. 年会費は別に定める。
3. 表彰規定は別に定める。
4. 専門委員会規定は別に定める。
5. 慶弔規程は別に定める。

TGスポーツOB連合会表彰内規

(目的)

第1条 この内規は、TGスポーツOB連合会会則第4条第1項第1号の規定に基づき、優秀団体並びに優秀選手の表彰に関する事項を定める。

(表彰)

第2条 前事業年度において次に該当する個人並びに団体には勲功章を授与し、その榮譽を称える。

- (1) 国際大会並びにこれに準ずる大会に日本代表として出場したもの。
- (2) 全国大会並びにこれに準ずる大会において3位内に入賞したもの。
- (3) 当該競技団体の推薦により国際交流試合、海外遠征等に参加したもの。
- (4) TGスポーツOB連合会の活動に顕著な功績を残したもの。
- (5) その他、総会において認めたもの。

2 前項第1号から第4号の表彰対象者は、東北学院大学体育会会員及びその卒業生とする。

(表彰式)

第3条 表彰式は総会において行う。

(改廃)

第4条 この内規の改廃は、常任理事会及び理事会の議を経て、総会において行う。

附 則

この内規は昭和48年11月22日より実施する。

附 則

この内規は、平成29年2月9日から施行し、平成29年1月1日から適用する。

TGスポーツOB联合会 オリジナルグッズのご紹介

TGスポーツOB联合会ではオリジナルキャップとマフラータオルを販売しております。

お問い合わせは学生課 曾根まで (022-264-6472)



各部のキャラクターを作りますか

いま数部でオリジナルのキャラクターを作成しTシャツ等にプリントして活用しております。

宮城の県獣であります「鹿」をキャラクターとしておりますが、ご希望の部（団体）がありましたらお申し出ください。

デザインは熊谷清デザイン事務所をお願いしていますが、肝心のデザイン料は3万円以内とし、交渉にも応じるとのことでありました。現役部員、OBにとっての「わが部のキャラクター」としていかがでしょうか。



柔道部



スキー部



TGスポーツOB連合会
<http://www.tgaa.jp/>